

●●●煙突外壁補修工事について●●●



<煙突下部のひび割れのイメージ>

令和4年度から始まった外壁補修工事は、令和5年12月1日現在、全体の約6割の工程を終えました。令和5年度中には工場棟の補修工事を終え、令和6年度は主に煙突の外壁補修工事を行う予定です。

煙突の外壁補修工事の補修方法は工場棟の補修方法と同じですが、補修箇所の高さが大きく異なります。煙突は130mの高さがあり、作業用の足場を組み立てることは困難であるため、地上から50mまでは従来どおり足場を組み立て、それ以上の高さは頂上からゴンドラを吊り下げて作業を行う予定です。

●●●工場見学・各種イベント等の報告と中止について●●●



令和6年2月から8月まで行われる千歳清掃工場延命化工事等に伴い、令和5年11月より工場見学や職場体験などの各種来場イベントを中止しています。工場見学をご希望の皆様におかれましては、近隣の清掃工場をご利用ください。

また、令和6年9月以降の工場見学に関しては、見学対応等の準備が整い次第再開となります。再開日時が確定次第、工場だよりや千歳清掃工場のホームページにて周知いたします。



<分別ゲームの様子>

11月3日(文化の日)の「船橋ふれあいまつり」に出展しました。

4年ぶりの開催となりましたが、511名の方々にご来場いただきました。

「スマート資源分別ゲーム」等を通して、ごみの分別の大切さ等を楽しく理解していただけたと思います。



<職場体験の様子>

9月7日、14日に中学生の職場体験がありました。

千歳清掃工場では、工場内で用いる機器等を加工するために様々な装置を所有しています。

職場体験ではその装置を実際に使用することで、ガラスのコップの表面を削り、オリジナルの模様を付ける体験等をしていただきました。

●●●適正なごみの分別にご協力をお願いします●●●

清掃工場では、搬入物検査を実施し、不燃物などの不適物の有無を確認しています。また、検査結果を清掃事務所や収集運搬業者に報告することで、不適正ごみの持込防止に努めています。可燃ごみ以外の「粗大ごみ」や「不燃物(びん・缶等)」は、詰まりなどの原因となり、焼却炉の安定稼働に悪影響を及ぼします。

9月の搬入物検査では、ごみ収集作業員等に対し感染症等のリスクがある注射針が見つかりました。注射針等の医療廃棄物の処分方法は、自治体ごとに異なり清掃工場では受け入れていません。世田谷区の処分方法につきましては、下記URL等を参照するか、世田谷区に直接お問い合わせのうえ、正しい方法で廃棄してください。



<搬入物検査の様子>



<搬入物検査で発見された注射針>



<世田谷区公式HP>

ご自宅で注射針等を使用される方へ

https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kurashi/004/005/001/d00005062_d/fil/5062_13.pdf